

教育実習生がやってきました。3週間よろしくお願ひします。

吉川 怜佳教育実習生 社会科 2・3年生担当

梶山女学園大学人間関係学部にて在籍しております。5月29日(月)から6月16日(金)の3日間社会科の実習をさせていただきます。大学では、人間関係から生じる問題を解決する思考力を学んでおります。学内では、易学研究会という占いの部活動、学外では、パドミントンサークルに所属し活動しています。趣味は、国内外問わず旅行に行くことです。至らぬ点ばかりでございますが、一生懸命頑張りたいと考えております。よろしくお願ひします。



宇佐美 良太 教育実習生 理科 1年生担当

岡山理科大学理学部応用物理学学科より教育実習で参りました宇佐美良太です。5月29日～6月16日の3週間実習させていただきます。教科は理科、部活では、中学・高校と野球部に所属していたこともあり、野球部を担当させていただきます。大学では、物理学を専門的に学んでおり、4年生となった今年は、イオンビームと物質の相互作用について理論的研究をしています。趣味はサイクリング、マラソンなど体を動かすことです。サイクリングでは、小山田地区から琵琶湖までの往復、マラソンでは、昨年フルマラソンを完走しました。生徒が実験や観察を通じ、理科を楽しんでくれるような授業づくりを目指します。



学校医による救急法講習会を実施しました。



6月1日(木) 学校医の淵田則次先生をお招きし、本校教職員を対象とした救急法講習会を開催しました。最初に「救急処置の対応を踏まえて」と題して1時間ほどの講義をいただき、その後、「心肺蘇生法」の実技講習を実施しました。

講義の内容として、学校においてよくある症状として四肢の外傷から始まり、発熱、脱水症状、頭痛、腹痛、嘔吐・下痢、誤嚥、窒息、けいれん発作の症状について簡単な紹介がありました。その中で、緊急を要する状態とはどのような状態を指すのか、また意識がない場合の障害レベルを表す言葉

にはどのようなものがあるか。呼吸の有無の確認方法、脈の確認等についての説明がありました。

次に実技では、養護教諭と体育科教諭が中心となり、レサシンアンを使用した心肺蘇生法について学び、数名の教員が実際の体験を行いました。また、AEDについても使用方法を確認しました。学校では、常に生徒の安心安全に気を配り、活動していますが、もしもの時に備えて、知識と実技の習得に向け取り組む必要があることを再確認する場となりました。これからは、体育の授業で水泳が始まるシーズンとなります。万が一あってはならないことですが、もしもの時に備えての講習会となりました。

